

簡易版報告書 NO.1

フェルマータ船橋における新型コロナウイルスのクラスター発生に関して

フェルマータ船橋における新型コロナウイルスのクラスター発生に関する報告書(簡易版)

【2021.2.19】

1月14日(木)、入所者様1名が発熱いたしました。当該入所者様は、他施設からご自宅を介することなく、直接、当施設へ入所された方であり、持病の心不全によって呼吸状態が不安定化していたところでした。突然の発熱によって呼吸状態の悪化を認め、同日、かかりつけであった医療機関へ救急搬送され、その容態から、即日入院となりました。

翌15日(金)、当該入所者様について、入院先の医療機関において、新型コロナウイルスへの感染が判明し、当施設において1例目の感染症例となりました。加えて、同日、1例目と同じフロアで療養されていた別の入所者様1名も発熱いたしました。この時点で、同ウイルスに感染している可能性を懸念し、当該入所様についても隔離予防策を講じました。

翌16日(土)、隔離予防策下にある入所者様について、呼吸状態の悪化を認め、連携する医療機関において検査を行った結果、新たに、同ウイルスへの感染が判明いたしました。これにより、2日間で2例の感染症例を認めたことで、施設内における集団感染が懸念される状況となり、同日より、入所・退所、デイケア、訪問リハビリテーションを中止といたしました。

以後、船橋市保健所からの指導に加え、当施設を運営する医療法人紺整会の判断のもと感染防止対策を強化し、感染症例の早期発見と隔離予防策の遵守に努めました。発熱、及び呼吸器症状を呈した入所者様、及び職員に対しては適宜PCR検査を行い、その結果、2月5日(金)までに、計27名(内訳:入所者様21名、外部委託業者を含む職員6名)の感染が明らかとなりました。このうち、感染が判明した入所者様については容態を考慮し、医療機関への転院を積極的に推し進め、8名が転院することとなりました。他医療機関に転院されなかった入居者様、感染した職員はその後順調に回復にいたっております。

同月6日(土)以降は、入所者様、及び職員ともに、新たな感染症例が発生することなく経過し、医療機関へ転院していた入所者様も、随時当施設へ再入所されておられます。以上の状況から同月19日(金)に“クラスター終息”の判断(船橋市保健所)に至りました。

簡易版報告書 NO.2

フェルマータ船橋における新型コロナウイルスのクラスター発生に関して

フェルマータ船橋における新型コロナウイルスのクラスター発生に関する報告書(簡易版)

【2021.5.13(簡易版報告書2)】

フェルマータ船橋では3月下旬から4月にかけて、再び新型コロナウイルスのクラスターの発生を見ました。最初のクラスター発生後、万全の体制を整えていた矢先に再度の発生を見たことは誠に残念であり、ご利用の皆様にご迷惑をおかけし、誠に申し訳なく思うと同時に、このクラスターの内容をご報告し、今後の感染予防を講じてまいります。

1. クラスター発生の経過

令和3年3月18日近傍のデイサービスセンター(以下A施設)に新型コロナウイルスの感染が確認され、翌19日にA施設は一部のサービスを停止いたしました。

フェルマータ船橋ご利用を予定されていた方1名(以下B様)が、フェルマータ船橋入所のためのPCR検査を3月15日に受けられた後(16日に陰性と判明)、17日にA施設をご利用され、18日にフェルマータ船橋に入所されました。その後B様は無症状で、3月27日にフェルマータ船橋を退所されました。フェルマータ船橋ではこのB様のA施設ご利用を把握できておらず、3月27日に船橋市保健所から、念のためにPCR検査を受けてくださいという指示を受けた次第です。そこでフェルマータ船橋は、上記27日に退所されたB様が利用されていたフロアーの入所者様と、当施設職員全員のPCR検査を5日間隔で2回実施し、また別フロアーの入所者様についてもPCR検査を実施いたしました。その結果、B様と同室の方2名、さらに別室の方3名陽性であることが判明いたしました。また、発熱のため出勤していなかった職員1名と、勤務中で発熱し帰宅した職員1名がPCR検査で陽性と判明いたしました。

2. フェルマータ船橋内の感染の経緯

B様と同室の方2名以外にも、別室の方3名が新型コロナウイルスに感染いたしました。フェルマータ船橋では、外来者の制限・体温のチェック等をはじめ職員の感染防止対策を講じており、ご利用の方にも必ずマスクの着用をお願いし、食事の際には対面式にならないように、また透明なアクリル板で食卓を個別化しておりました。しかし、入所の方はご高齢で、様々な合併症をお持ちなため完全な個別化は難しく、これが別室の方への感染の原因となったと推定しております。

3. 職員の感染について

今回2名の当施設職員もPCR検査陽性となっております。同2名の時系列の行動より、感染経路は施設内感染か市中感染かはっきりしておりません。

4. 今後の対応について

入居者の方の外部介護サービス利用の把握、当施設内でのマスク着用のさらなる徹底の必要性があります。そこで、これまでの対応策に加えて、入所前のPCR検査の前後には外部のサービスをお控えいただくようにいたしました(改訂入所基準参照)。また、ご利用に際しては、マスクの常時着用をはじめ感染防止に、これまで以上にご協力をいただくこととなります。

ご利用の方にはご不便をおかけいたしますが、なにとぞご理解をいただければと存じます。